

# 「秀麗富嶽十二景を歩く」シリーズ

## 第4回「百蔵山」 1003m、「扇山」 1138m

(報告) Fuka

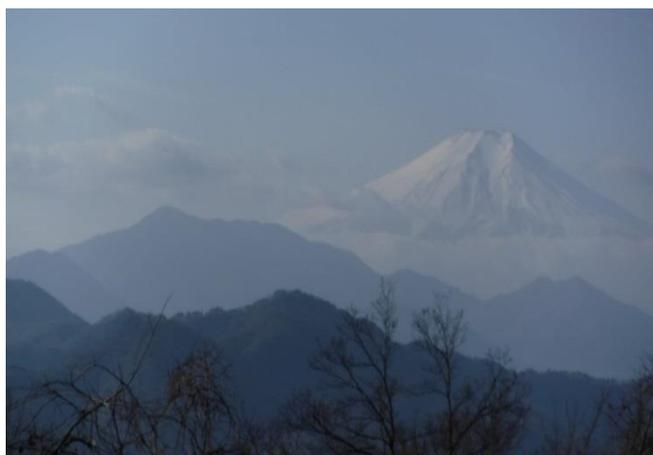
◎期日：2018年 1月21日 (日)

◎メンバー：Fuka (L)、Sachi、Mitsu、Tsuka、Naka、Hamafusai、Fuji

今回は七番の「百蔵山」1003mと六番の「扇山」1138mです。この日は薄曇り。

JR猿橋駅で8名が顔合わせ。丁度、百蔵山登山口行きのバスが出発する時刻でした。そのバスに乗り、登山口着。9時10分出発。しっかりした道です。しばらく落葉の道を上ると薄曇りの中、富士山が顔を出します。最後の急登を越えると百蔵山の山頂です。霞がかかった富士山が展望できました。しかしこの日はここまで。この後は富士山の展望は全く無しでした。

二つのピークを歩くので少し時間がかかるかと思い、下山時刻の予定を16:30頃にしていたのですが、皆さんの足が軽く、予定時刻より1時間も早く下山できました。毎回参加して頂いた塚本さんは相変わらず「長靴」です。この長靴は新潟で購入したそうです。足底が丈夫で山行にも十分耐えられるそうです。これで去年は富士山にも登ったと話して下さいました。



(霞がかかった富士山)



(長靴姿の塚本さん)

中央線猿橋駅辺りから北側を眺めると「百蔵山」と「扇山」はなだらかな印象の山です。確かに「扇山」の山頂は扇のようにのっぺりとしています。この頂上は桜で有名です。私も桜の頃、何度か登りました。4月下旬でも花見ができます。

何人も人が頂上でゆっくりとしています。富士山は残念ながら雲に隠れています。ここを下りると畑の中に「君恋温泉」という素敵な湯があります。ここの湯は暖まります。お奨めです。

「扇山」から中央線をはさんで南側に「高川山」「倉岳山」「高畑山」「笹子雁ヶ腹摺山」などが展望できます。ここは秀麗富嶽十二景シリーズで登った山を振り返るには絶好の山です。今年の富士山はあまり雪がありませんでしたが、冬の富士をたっぷりと楽しみました。参加して下さいました。ありがとうございました。

<記録>

9:00JR猿橋駅発一(バス)9:10登山口一10:30百蔵山山頂一12:55扇山山頂・昼食

13:30下山一14:30梨の木平登山口一15:30JR鳥沢駅着